

# 会 員 の 皆 様 へ

## 新型コロナウイルスに関する今後の対応についてⅡ X

(2021年10月1日以降の対応)

宮城県ダンススポーツ連盟に日頃からご協力いただき感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染は全世界に広がっており、9月29日17時現在で、累計感染者数は23,278万人、累計死者数も476万人と、依然として拡大する傾向にあります。

アメリカやヨーロッパをはじめ、世界各地でワクチンの接種が進んでおりますが、感染者の拡大傾向は止まっておりません。

我が国の新型コロナウイルスの感染状況は、9月28日24時現在で、累計感染者数は1,697,885人、累計死者数も17,576人と、多数の感染者や死者が出ております。しかし、最近の傾向を見ると国内の新規感染者数は1,719人と、2日連続で1,000人台を記録するなど、感染状況は急激に沈静化の傾向を示しております。

日本政府は、9月28日に新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開き、19都道府県に発令中の緊急事態宣言と、8県のまん延防止等重点措置について、期限の9月30日で全面解除することを決定しました。しかし感染者急減の要因がはっきりしないことから、解除後1カ月かけて、飲食店の営業時間延長や酒類提供の解禁といった行動制限緩和の措置を実施することとしています。

宮城県内においても、9月30日でまん延防止等重点措置が解除されることに伴い、飲食店に対する時短営業要請を全県で終了することに決定しました。しかし感染再拡大を警戒し、10月1～31日を「リバウンド防止徹底期間」として、移動や外出は家族らと慎重な対応を促し、県外への不要不急な往来は引き続き自粛するよう求めていますし、スポーツやコンサートなどのイベントの入場者数も最大1万人とされています。

当連盟ではこれらの状況を受けて、10月以降の活動については、下記の事項を遵守し感染拡大の防止に取り組んでいくことにしました。

感染対策の継続にご理解をいただきたく、よろしく願いいたします。

### 記

- 1 施設利用上の条件や留意事項を最優先で順守することが必要です。
- 2 新型コロナウイルスの感染予防に効果があるのは、①換気の悪い密閉空間、②多くの人々が密集、③近距離での会話や発声、の「3つの条件が同時に重なる場」を徹底的に回避する対策を講じることが必要、とあります。フィジカルディスタンス(ソーシャルディスタンス)平均2メートルの距離の確保等により、感染拡大のリスクを極力抑える工夫が求められております。

私たちは、そのことを十分に配慮した活動を行っていく必要があります。

3 新型コロナウイルスの感染は、高齢者や持病を持っている方が罹患すると重篤になる可能性が高いと報告されております。さらに濃厚接触者に感染する率も高いと言われております。

社交ダンスは、濃厚接触が伴うダンスであり、その愛好者も大多数が高齢者であります。よって、感染に十分注意をしながら活動するようお願いいたします。

4 不幸にして感染が発生した場合には参加者への確実な連絡と、行政機関による調査への協力が求められます。

① 活動に参加した者の中に感染者が出た場合には、その他の参加者に対して連絡を取り、症状の確認、場合によっては保健所などの公的機関に連絡が取れる体制を確保しておく必要があります。

② 参加した個人は、保健所などの聞き取りに協力してください。また濃厚接触者となった場合には、接触してから2週間を目安に自宅待機をしていただくことが求められます。

③ サークルの責任者は、活動した日時、時間帯、参加者名を把握しておく必要があります。感染者は、症状が出ていなくても他人に感染させてしまうことがあるため、日々の活動内容を把握しておくことが肝要となります。

5 ダンスパーティ等の不特定多数が参加する行事については、次のように考えております

① 万が一参加者の中から、行事の後で感染者が出た場合には、主催者はどのような対策を講じたのかを問われることとなります。さらに、濃厚接触者を割り出すために、その行事の参加者名簿の提出を求められることとなります。その時に、不特定多数の参加者の連絡先を全部把握しておくのは困難なことだと思います。

② さらに、不特定多数が参加する行事を開催することは、クラスター（小規模な患者の集団）を発生させる大きな要因になることも考えられます。

③ これらのことから、大きなリスクを背負うこととなります。よって、新型コロナウイルスの感染が終息するまで、不特定多数が参加する行事の開催は自粛されるようお願いいたします。

2021年9月29日

宮城県ダンススポーツ連盟